

## ◎ 自動車整備専門学校へ交通安全をテーマとした寄付講座を実施

### 背景/目的

- 自動車整備専門学校の生徒は、自動車整備士として将来の自動車社会を支える存在  
生徒の事故による人財喪失の防止、自動車プロ人財としての交通安全意識の向上（社会の模範となること）が必要
- 事故調査の専門家である技術アジャスターが交通安全に係る講座を実施し、安全意識の啓蒙に加えて事故を回避する運転やトラブル回避方法について具体的に説明
- 生徒の交通安全意識が高まることで事故を未然に防止し、更には、万が一の事故の際もトラブルを回避することで健全な学校生活を送ることにつながり、**将来の自動車社会を豊かにすることに貢献**

### 関連するSDGs



#### ポイント①



全国14技術調査部の担当者と連携し、  
全国規模での寄付講座を展開



#### ポイント③



多くの生徒が、真剣に受講



#### ポイント②



専門家である“技術アジャスター”  
視点での講座内容



#### ポイント④



卒業生が、地域の自動車社会を豊かに！



### 取組みの成果

全国14技術調査部において寄付講座を展開し、これまでで**39校・62講座、4,673名の生徒が受講**（2018年は19校、25講座、2,820名/12月時点）

	2016年度	2017年度	2018年 12月時点	合計
実施学校数	6校	14校	21校	41校
延べ講座数	11講座	26講座	26講座	63講座
延べ受講生徒数	687名	1,166名	3,003名	4,586名

#### H29.10.5 保険毎日新聞



#### H29.9.26 日刊自動車新聞

